

講座一覧

分類	テーマ	対象	講師	ねらい
じぶん発見	～働き続けるための～ あなたらしい学び方	どなたでも	高原 朋美 宮崎 将	働き続けるために、具体的に何を学ばよいかかわからない方が、何を学ぶべきか明確になる。
	あなたにピッタリの仕事の見つけ方	どなたでも	砂田 梓冨	簡易的な適職診断を通じて、自分に合う仕事とは何かを知り、その探し方もわかるようになる。
しごと発見	知って得する！ 求人情報の見方	どなたでも	高原 朋美	求人情報の集め方・見方を知る。また、企業研究の方法がわかるようになる。
	～初めて転職する人のための～ 転職活動の流れと準備ガイド	どなたでも	藤井 佐和子	初めて転職活動をする方が、転職活動の流れと準備すべきことがわかるようになる。
	～もう一度働くための～ 再就職活動準備	どなたでも	砂田 梓冨	育児や介護等で一時的な離職期間がある方が、自信をもって再就職活動ができるようになる。
	フリーランスという働き方	どなたでも	平田 麻莉	フリーランスの働き方を正しく知り、メリット・デメリットを理解する。そのうえで、フリーランスで働くという選択肢があることを知る。
ワークライフ バランス	育児と仕事の両立	どなたでも	山崎 純平	育児と仕事を自分らしく両立できる方法を知る。
	介護と仕事の両立	どなたでも	桜田 陽子	介護と仕事を両立し、介護離職をしなくてもよい方法を知る。
	残業せずに成果をあげる仕事術	どなたでも	原 わか菜	時間に制約がある中で、仕事で成果を出すための方法を知る。
	～女性のための～ これからの働くを考えよう	女性	藤井 佐和子	女性ならではのライフイベントを理解し、それをふまえて自分のキャリアを描く。(20～30代編と40～50代編と世代ごとに実施予定)
自己開発	自分の感情と上手に付き合いパワーにする ～EQ理論から学ぶ～	どなたでも	藤井 佐和子	自分の感情の特徴を知り、感情に振り回されず、自分や他者と上手に付き合う方法を知る。
	自分も他人も大切にする アサーティブコミュニケーション	どなたでも	三ツ矢 玲子	職場におけるアサーティブなコミュニケーションの取り方を学ぶ。
	超はかどる在宅勤務仕事術	どなたでも	新井 セウ	在宅勤務で成果を上げるために、生産性を高める仕事の進め方や工夫を学ぶ。また、在宅勤務下でのコミュニケーション方法、チームの関係性の作り方を学ぶ。
	勝率を上げる！ プレゼンテーションスキル講座	どなたでも	大塚 万紀子	プレゼンテーションを相手の課題解決の場であると捉え、相手を動かすプレゼンテーションスキルを学ぶ。

講師一覧

講師	紹介・実績
株式会社 キャリアーラ 藤井 佐和子	 <p>大学卒業後、カメラメーカー海外営業部にて3年半従事、その後、人材派遣会社にて8年間派遣事業部と紹介事業部の立ち上げに携わる。2002年(株)キャリアーラを立ち上げ日経課長塾はじめ企業研修や講演、日経×womanにてキャリアデザインに関する動画配信、個人向けに延べ17000人以上のカウンセリング実績。主な著書に『どんな職場でも求められる人になるために いますぐはじめる47のこと (ディスカヴァー・トゥエンティワン)』、『女性社員に支持されるできる上司の働き方 (WAVE出版)』など多数。</p>
一般社団法人プロ フェッショナル&パラ レルキャリア・フリー ランス協会 平田 麻莉	 <p>大学在学中にPR会社ビルコム創業期に参画。その後、複数企業で広報経験を通じて企業と個人の関係性に対する関心を深める。ノースウェスタン大学ケロッグ経営大学院への交換留学を経て、2011年に慶應義塾大学大学院経営管理研究科修了。同大学ビジネス・スクール委員長室で広報・国際連携を担いつつ、同大学大学院政策・メディア研究科博士課程で学生と職員の二足の草鞋を履く。現在はフリーランスで広報や出版、ケースメソッド教材制作を行う傍ら、2017年1月にプロフェッショナル&パラレルキャリア・フリーランス協会設立。プロボノの社会活動として、政策提言を始めとする8つのプロジェクト活動、フリーランス向けベネフィットプランの提供などを行い、新しい働き方のムーブメントづくりと環境整備に情熱を注ぐ。</p>
株式会社 ワーク・ ライフバランス 新井 セウ	 <p>工場監査の仕事で得た豊富な経験と知識、自身のグローバルな視点、本質的な課題を引き出すコミュニケーション能力など、多彩な才覚を駆使したコンサルティング・講演で高い評価を得る。現在は、建設・物流・製造・住宅・システムなどの様々な業界・組織の働き方改革プロジェクトを担当。零細企業から数千名企業まで規模を問わず、現場と経営層それぞれのコミットメントや相互信頼を引き出し、数々の好事例を生み出している。社会変革室長として、「コロナ禍における政府・省庁の働き方に関する実態調査」プロジェクト、霞が関の深夜閉庁を求める署名活動、男性育休義務化プロジェクトなどをリード。キーマンとの丁寧な関係構築やプロジェクトマネジメント、海外メディアとのコミュニケーション、世論やメディアとのリレーションシップづくりに実績が厚く、世論や社会に大きく働きかけている。</p>
株式会社 ワーク・ ライフバランス 大塚 万紀子	 <p>自らのマネジメントスタイルを変革してきた過去の経験や、高度なコーチングスキル、コミュニケーションスキルを活かしてさまざまな働き方改革を効果的に遂行しているが、中でも多くの経営者から“深層心理まで理解し、寄り添いながらも背中を押してくれる良き伴走者”として厚い信頼を得る。行政組織における働き方の見直しや、地域創生の鍵としての働き方改革促進についても経験が深い。内閣府、経済産業省、敷島製パン(株)、(株)リクルートスタッフィングなどで働き方の見直しコンサルティングを提供し、好評を博している。</p>
株式会社 ワーク・ ライフバランス 桜田 陽子	 <p>相手の状況や気持ちに寄り添って話しやすい空気を作り、心理的安全性を常に確保しながら問題の本質に迫っていくコンサルティング手法に定評がある。先を見通したきめ細やかな対応力への信頼も厚く、特に医療系・大企業・自治体等のクライアントから信頼を集める。親の介護、二児の子育て、夫の出向を同時に経験する中で、「仕事と介護と育児と家庭をすべて成立させる方法はないのだろうか?」と考え、福祉の先進国であるノルウェーを視察。この体験をきっかけに「日本社会全体を変えていかなければならない」と社会変革に強い思いを持つようになり、株式会社ワーク・ライフバランスへ参画。仕事に家庭にと多忙を極めた自身の経験を活かし、クライアントが抱える悩みに共感しながら、本質的な改革へと導いている。</p>

講師一覧

講師		紹介・実績
株式会社 ワーク・ ライフバランス 原 わか奈		人材系・HR系・システム系など、業界を問わず「営業職に力を入れる企業」の働き方改革を得意とする。「社会的でコミュニケーション上手」「スーパーポジティブ」「打てば返す瞬発力・即応力」といった持ち前の性質を武器にし、具体的で論理的、かつスピーディーなコンサルティングを提供している。前職で中途採用、女性活躍推進のプロジェクトの験を経て、「働き手が自分らしいキャリアを自律的に築けるようサポートしたい、そして採用する側の課題も解決したい。そのためには社会全体の働き方を変えていかなくては！」という強い想いを抱き「社会を本気で変えたい」と奔走する志の高い同僚たちとともに、自身の多様な経験を最大限に活かしながら、日々活躍の場を広げている。
株式会社 ワーク・ ライフバランス 山崎 純平		大学で機械工学を、大学院で機械科学を専攻し、次世代油圧ショベルのエンジン設計に5年間従事。やり甲斐のある仕事に満足感を得る一方で、「自身や社会の働き方」に疑問を抱いていた。「何のために働くのか」という問いに対して「幸せであり続けるため」という自分なりの解に到達、それを達成する最も効果的な手段はワーク・ライフバランスコンサルタントになることだと気づき、株式会社ワーク・ライフバランスに入社。多様なデータをエビデンスに「何が原因でその現象が起こるのか」という分析やメーカの働き方改革を得意とする。
砂田 梓冴		女子美術大学を卒業後、人材派遣会社の営業職を経て20代～30代の方の就職・転職支援に携わる。その後IT業界で社員研修やキャリア面談等に従事し、2019年に起業。産まれてすぐに両親が離婚、複雑な家庭環境だった幼少期、離婚、再婚、妊娠、子育てなど、自分自身のジェットコースターな人生経験から得た「自分らしく生きる楽しさ」を多くの人に伝えるべく活動。これまでに1,000名以上のキャリアコンサルティング実績、ユーモアたっぷりのコンサルティングが好評。いまこの瞬間だけじゃなく、過去から未来までを全体的に捉えて客観的なアドバイスをすることが得意。
高原 朋美		人材派遣会社でキャリアコンサルタントの育成・指導に従事。同社人事採用部では、史上最大規模の採用実績を収める。様々なバックボーンをもつプロのキャリアコンサルタントのマネジメント・育成、各現場の慣例的ルールを発展させる柔軟な組織組成など、組織と個人を結び付ける課題解決型アプローチを数々実践。2012年独立。法人、個人、教育機関、採用支援会社向けに、様々なキャリア/採用/組織コンサルティングを手掛ける。
三ツ矢 玲子		美容業（専門はネイル）に携わりつつフリーランスのキャリアコンサルタントとして大学・高校・専門学校等でカウンセリング、キャリアデザイン等の講義を担当。（現在カウンセリング数年間700名以上）また行政機関・一般企業向けにビジネスマナー、自己分析、マインドセット等の研修を行っている。コミュニケーションカアップ、自己分析をテーマにしたワークショップやセミナー等を自主的に企画、開催している。（セミナー開催数年間90回以上）
宮崎 将		大学卒業後、教育業界に入社。事業推進・新規事業立ち上げ・人事企画を担当。その後、人材派遣会社に入社し、公共事業部企画運営担当として、就業支援・地方創生・キャリア支援・働き方改革がテーマの支援事業を歴任。また複業としてNPO法人二枚目の名刺に所属し、プロジェクトデザイナーとして社会人の社会活動参画を促すべく、企業・自治体等とアライアンスを担当。